

保証書

万一、適切なご使用と保管方法にもかかわらず、不慮の故障があった場合はお買い上げの時のレシートを添付してお買い求め頂いた店頭にお持ちいただくか、下記のインフォメーションセンターにお問合せください。当社保証規定に基づき修理が受けられます。

製品名 : 超音波式加湿器
製品型番 : ESH-7623WT/WD
保証期間 : お買い上げ日より 1年間

【保証規定】

- 1.お客様にて取扱説明書に沿って、正しくご使用になられた状態のもとで、保証期間内に製品本体に故障があった場合は修理を致します。
 - 2.故障があった場合はお買い求め頂いた店頭にレシートを添付して保証書をお持ちください。
転居等で販売店に依頼できない場合は当社インフォメーションセンターにご相談ください。
 - 3.保証期間でも以下のような場合は無料修理は受けれません。
- (1)本保証書の提示がない場合。
 - (2)お買い上げの年月日、お客様名、販売店のレシート等販売を証明できるものがない場合。
あるいは字句が書き換えられた場合。
 - (3)誤った使い方、改造、当社以外での修理による故障や破損。
 - (4)お買い上げ後の配送時の落下などの強い衝撃、不当なお取扱いにより発生した故障及び損傷。
 - (5)火災、地震、津波、水害、落雷、その他天災地変による故障及び損傷。
 - (6)取扱説明書に記載の保管、設置上の注意事項に従わず発生した故障及び損傷。
 - (7)一般家庭以外(業務用等)での使用による故障及び損傷。
 - 4.本製品の故障に起因する付随的損害は含みません。
- ※本保証は保証規定により無料修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

フリガナ

お名前

ご住所 〒

TEL

購入年月日 年 月 日

お買い上げ店名

お問い合わせ窓口

総合インフォメーションセンター

TEL: 03-5937-4022 受付時間 9:00~17:00(土日祝日を除く)

<http://www.heartdenki.co.jp>

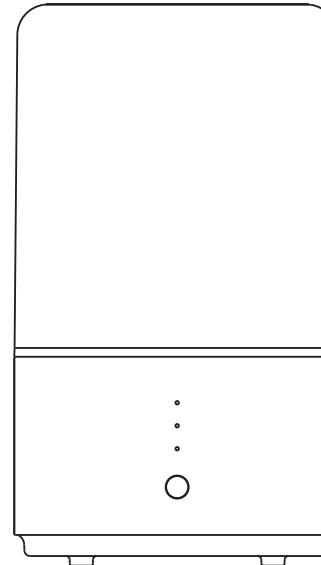
企画販売元 ハート電機サービス株式会社

〒164-0003 東京都中野区東中野1-4-4 MTビル1F

超音波式加湿器

ESH-7623WT/WD

取扱説明書



目次

1.安全にお使いいただく為に	P2-4
2.各部名称	P5
3.準備	P6
4.操作方法	P7-8
5.お手入れと保管の方法	P8-9
6.故障かな?と思ったら	P10
7.製品仕様	P11
8.保証書	P12

重要

超音波加湿器(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品を安全にお使い頂くために、取扱説明書(以下本書)をよくお読みいただき、いつでも取り出せる場所に保管してください。誤ったご使用方法は火災、感電などの発生や思ぬけがなどを恐れがあります。

日本国内専用
日本国外では使用できません。保証や修理の対象外となります。
FOR USE IN JAPAN ONLY
WARRANTY VOID IF USED OUTSIDE JAPAN

1.安全にお使いいただく為の表示について

誤った取り扱いをしたときに発生する危険な内容について次の表示区分で表しています。

△警告

誤った取り扱いをしたときに死亡や重症につながる恐れがある内容です。

△注意

誤った取り扱いをしたときに傷害を負う、家屋、家財などの物的損害につながる恐れがある内容です。

図記号の意味  禁止を示す記号です。  必ず行うこと示す記号です。

△警告

●以下のようなところでは使わないでください。※本製品は一般家庭用です

- ・雨や水滴がかかるところ
- ・温室や湿気の高いところ
- ・屋外
- ・火のそば、ストーブ等高温のところ
- ・砂ぼこりや綿ぼこりのおおいところ
- ・引火性のもの(ガソリン、灯油、シンナー等)があるところ

火災・感電の原因になります。

●電源コードは以下のことをしないでください。

- ・傷、破損させる、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる。
- ・釘やステープルなどで固定する。
- ・束ねて電源を入れる。
- ・物を載せる。

・熱器具に近づける。
電源コードが破損し火災や感電の原因になります。

●電源コードやプラグに傷があるとき。

コンセントにしっかりと差し込めない時は使用しないでください。

感電、ショート、発火の原因になります。

禁止

禁止

●持ち運ぶときは電源コードを引っ張らないでください。

電源コードが破損し火災や感電の原因になります。

分解禁止

●改造や分解をしないでください。

火災、感電、けがの原因になります。

水濡れ禁止

●水につけたり、水をかけたりしないでください。

ショートや感電の原因になります。

●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因になります。

禁止

●使用しない時は、電源プラグをコンセントからぬいてください。

絶縁劣化による感電、漏電、火災の原因になります。

●お手入れの際、持ち運ぶ際は電源プラグをコンセントからぬいてください。

感電、火災、けがの原因になります。

プラグを抜く

△警告

●交流100Vを使用してください。火災や感電の原因になります。

●電源プラグのホコリを清掃してください。漏電火災の原因になります。

●お手入れは本書の通り行ってください。
部品がはずれるなどけがの原因になります。

指示

●電源プラグはコンセントに根元まで差し込んでください。ゆるいと感電や火災の原因になります。

●コンセントから抜くときは電源プラグを持って抜いてください。感電、ショートにより発火の原因になります。

●異常、故障時は電源プラグをコンセントから抜いて使用を中止してください。

そのまま使用すると発煙、発火、感電、けがになる恐れがあります。

- ・煙が出る、焦げた臭いがする。
- ・電源コードやプラグが異常に熱い。
- ・電源コードに傷や変形がある。

指示

※本製品を小さな子供に触れさせない、子供に遊ばせないようにしてください。
思わぬけが、感電の原因になります。

△注意

●以下のようなところでは使わないでください。

・水平でないなど不安定な場所。

・暖房機・ホットカーペット・テレビなど電気製品の上。
転倒すると、水がこぼれて感電や火災の原因になります。

※転倒した場合は、水をふいて、十分に乾かしてから電源プラグをさしながらしてください。
・吹出口のミストが電気製品や家具、壁、カーテンなどに直接あたる場所に置かないでください。

シミ、カビの原因になります。

●本製品を倒さないでください。
転倒すると、水がこぼれて感電や火災の原因になります。

●吹出口や吸気口をタオルやカーテンなどでふさがないでください。
水漏れや加熱の原因になります。

禁止

●ふたや水タンクを持って運ばないでください。
落下してけがや傷がつく恐れがあります。

●水タンクが穴が開くなど破損した場合は使用しないでください。
水がこぼれて家財などを汚損する原因になります。

●本製品の上に乗ったり、座ったりしないでください。

転倒によるけがの原因になります。

●お手入れの際、住居用洗剤、シンナー、ベンジン、アルコール、研磨剤などを使わないでください。
変形や、変色、故障の原因になります。

●水道水以外は使用しないでください。
40°C以上の水、ミネラルウォーター、井戸水、アルカリイオン水、浄水器の水、化学薬品、芳香剤、アロマオイルを水タンクに入れないとください。
雑菌の発生、本製品が破損し周りの汚損の原因になります。

禁止

△ 注意

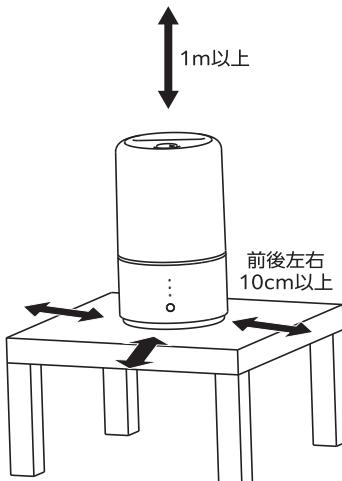
指示

- 水タンクは毎日洗って、清潔にしてください。
異臭や健康を害する原因になります。
- 1週間以上使用しない場合は必ず水タンクと本体トレー内の水を捨ててください。
異臭やカビなどの発生の原因になります。
- 凍結の恐れがある場合は水タンクと本体トレー内の水を捨ててください。

指示

- 水タンク、ふたを正しく取り付けてください。※ふたは必ず取り付けて使用してください。水漏れや周りの汚損の原因になります。
- 移動するときは運転を停止し、水タンクと本体トレー内の水を捨ててください。
水がこぼれて家財を汚損する原因になります。
- 移動するときは本体トレーの底を持ってはこんでください。
落下してけがの原因になります。

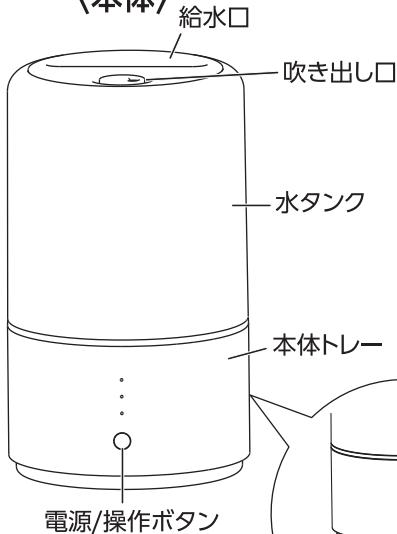
使用する環境について



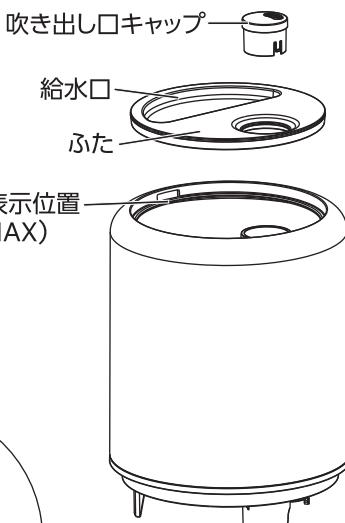
- 床がぬれる恐れがありますので水平で安定した台の上に置いて、壁や天井から離してください。
- お部屋の温度が5~35℃で使用してください。室温が低いと床濡れや結露が発生しやすくなります。加湿量を調整したり、お部屋の温度を上げてください。
- 窓のそばなど外の冷気の影響を受けやすい壁などは結露しやすいため水滴を拭きとってください。
- 加湿のし過ぎにご注意ください。自動加湿調整機能がないため床濡れや結露にならないよう加湿量を調整してください。
※水道水のミネラル成分が家具等に付着し、それが乾燥すると白い粉のようになることがあります。タオルなどで拭きとってください。有害なものではありません。
- 直射日光の当たる場所、暖房機器のそばで使用しないでください。本製品の変色や変形また誤作動の恐れがあります。
- IH調理器やスピーカーなどの磁気が出る機器のそばで使用しないでください。本製品が正常に作動しない恐れがあります。
- テレビ、ラジオのそばで使わないでください。それらにノイズが発生する恐れがあります。

2.各部名称

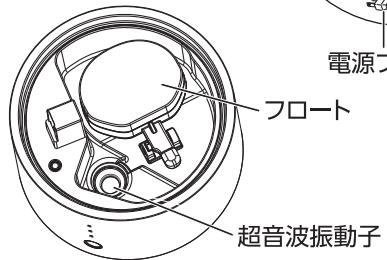
〈本体〉



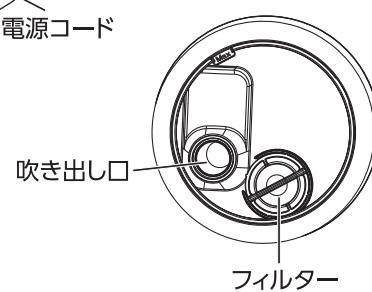
〈水タンク〉



〈本体トレー内〉



〈水タンク内〉



△ 警告

電源コードの上に本体を載せたり、挟み込まない
●電源コードが破損し、ショート・感電・火災の原因になります。
禁止

同梱内容

数量

加湿器 本体	1
お掃除ブラシ	1
アロマボックス用フェルト	2
取扱説明書(保証書)	1

3.準備

(1)本体を水平な安定した台の上に設置する

(2)水タンクに水を入れる

・水タンクを外して

①ふたと吹き出し口キャップを取り外す

②水タンクに水道水を入れる

・水タンクを本体トレーから取り外し、蛇口等から入れてください。

※満水表示位置(MAX)を超えないように水を入れてください。

※本体トレーに水を直接入れないでください。

③水タンクを本体トレーに戻す

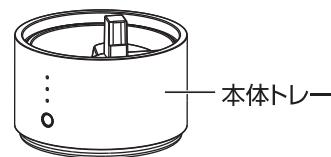
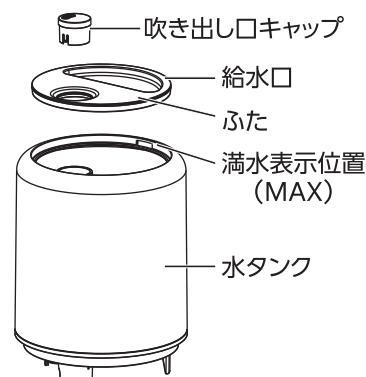
※本体トレーと水タンクがずれていなことを確認してください。

④ふたを取り付ける

・水タンクをつけたまま

　コップなどで給水口から注いでください。

※満水表示位置(MAX)を超えないように水を入れてください。



△ 注意

●水道水以外は使用しないでください。40°C以上の水、ミネラルウォーター、井戸水、アルカリイオン水、浄水器の水などは使用しないでください。

●水に薬品、芳香剤、アロマオイルを入れないでください。

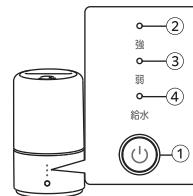
カビや雑菌が発生しやすくなったり、本製品の変色、変形などの破損により水漏れや周りの汚損の原因になります。

(3)電源プラグをコンセントに差し込む

4.操作方法

(1)本体の操作

本体操作部



①電源ボタン：運転/加湿量/停止を操作します

②加湿量 強 ランプ：加湿量が強の時白色に点灯します

③加湿量 弱 ランプ：加湿量が弱の時青色に点灯します

④給水お知らせランプ：運転中にタンク内の水がなくなると赤色に点灯します
※運転中に水タンクを取り外した場合も点灯します

運転及び停止する、加湿量を切り替える

本体の ボタンを押すと運転が開始され、加湿量強になり強ランプが点灯します。
もう一度 ボタンを押すと加湿量が弱になり弱ランプが点灯します。
さらに ボタンを押すと運転が停止します。



ボタンを押す度に下記のように切り替わります。



給水お知らせランプが点灯したら

・運転中に水タンクの水がなくなると、運転を停止し、給水お知らせランプが赤く点灯します。

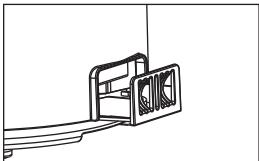
※運転中に水タンクを取り外した場合も点灯します。

・電源ボタンを押して給水お知らせランプを消灯させてください。

・給水口からコップ等で水を入れる、または水タンクを取り外し水道水を入れ、本体トレーに取り付けてください。

・電源ボタンを押してお好みの加湿量で運転を再開してください。

(2)アロマボックスの使い方



アロマボックスを本体トレーから引き出します。
アロマボックス内のフェルトにアロマオイルを適量しみこませてください。
※アロマオイルは水タンク内には入れないでください。

5.お手入れと保管の方法

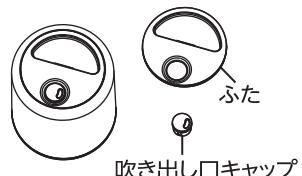
△ 注意

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

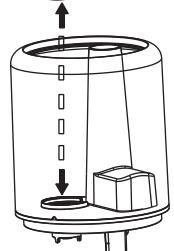
「本体 外側」

乾いた柔らかい布等で拭いてください。
落ちにくい汚れは、薄めた中性洗剤に浸した布を固く絞ってふきとり、
さらに乾拭きを行ってください。

「水タンク」



フィルター

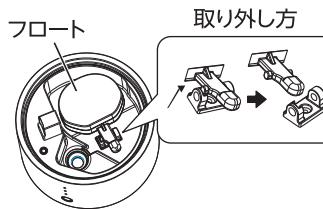


水タンク底面

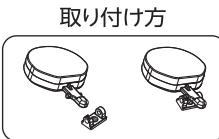


- 1.本体トレーから水タンクを取り外します。
- 2.水タンクから「ふた」、「吹き出し口キャップ」を取り外します。
※「ふた」、「吹き出し口キャップ」を乾いた柔らかい布等で拭いてください。
- 3.水タンクに残っている水を捨てる。
- 4.「フィルター」を取り外します。
- 5.水タンクの底を上にして、「止水弁キャップ」を左に回して取り外します。
- 6.「フィルター」と「止水弁キャップ」を水洗いまたはクエン酸水溶液に約10分つけ置きした後、水道水で洗い流してください。
- 7.水タンク内を水道水で洗い流してください。
- 8.「フィルター」と「止水弁キャップ」をもとの位置に取り付けてください。※取付忘れにご注意ください。
- 9.「ふた」、「吹き出し口キャップ」を取り付けます。

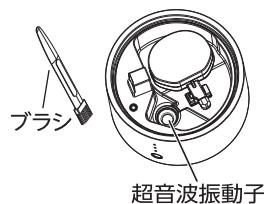
「本体トレーの内側」



取り外し方



取り付け方



ブラシ

超音波振動子

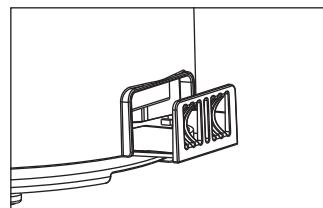
- 1.本体トレーから水タンクを取り外します。
- 2.本体トレー内に残っている水を捨てる。
- 3.本体トレーの外側に水などがかかるないように注意して、柔らかい布などで洗ってください。
- 4.フロートを取り外して水洗いまたはクエン酸水溶液に約10分つけ置きした後、水道水で洗い流してください。
- 5.超音波振動子は付属のブラシを使ってやさしく掃除してください。
※超音波振動子に汚れや傷がつくとミストが出にくくなります。

<クエン酸水溶液の作り方>

水または40°C以下のぬるま湯3ℓにクエン酸20gの割合で加え、よく溶かしてください。

※手荒れ防止の為手袋等をご使用ください。
濃度が濃すぎると故障の原因になりますのでご注意ください。

「アロマボックス」



- 1.本体トレーからアロマボックスを取り出します。
- 2.フェルトを取り出し中性洗剤などで優しくもみ洗いをしたのち、水道水で十分にすすいでください。
- 3.柔らかい布等で余分な水分を取ってください。
※香りの変更など、残り香が気になる場合は2を繰り返してください。

保管の方法

- ・「本体外側」「水タンク」「本体トレーの内側」「アロマボックス」を手順に従いお手入れ、清掃をしてください。各部の水分をよく拭き取り、陰干しで十分に乾燥をさせてください。
- ・ポリ袋などに入れて本書と一緒に買い上げ時の箱に入れて、湿気の少ない冷暗所にて保管してください。

6.故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じ、「故障かな?」と思った場合、次の内容をお調べください。

症状	考えられる原因	処置方法
運転しない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか	コンセントに電源プラグをしっかりと差し込んでください。
加湿されない (給水お知らせランプが赤く点灯)	水タンクの水がなくなった	水タンクに給水をしてください。
	本体トレーから水タンクを取り外した	水タンクを本体トレーに乗せてください。
	本体トレー内のフロートを取り付けていない	フロートを取り付けてください。
	水タンク裏側の止水弁キャップを取り付けていない	止水弁キャップを取り付けてください。
においがする	水道水以外を使用している	水タンク、本体トレー内の水を捨て、お手入れの手順に従い掃除をしてください。
	水タンク、本体トレー内の水が長期間交換されていない	
ミストの噴出が少なくなった	アロマトレーが布等でふさがれている	アロマトレーの周辺をふさがないでください。
	超音波振動子に水垢等が付着し汚れている	付属のブラシで超音波振動子の掃除をしてください。
	フィルターにゴミなどが付着している	フィルターの掃除をしてください。
	水タンクの吹き出し口キャップがゴミなどでふさがれている	吹き出し口のキャップを掃除してください。
湿度が上がらない	窓やドアが開いている	窓やドアを閉めて使用してください。
床がぬれる	室温が低い	室温が低いと床がぬれやすくなるため、暖房など室温調整と併用してください。
	床に置いて使用している	水平で安定した台の上などに設置してください。

7.製品仕様

製品名	超音波式加湿器
型番	ESH-7623WT/WD
外形寸法	約17×17×29.5cm
質量	約1.2kg
電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	20W
電源コードの長さ	約1.4m
加湿方式	超音波式
最大加湿量	約250ml/時間
連続加湿時間	約12時間(加湿量 強時)
水タンク容量	3L
原産国	中国

廃棄について

本製品の廃棄は各自治体の指示に従って行ってください。

長年ご使用の加湿器の点検を行ってください。

このような症状はありませんか

- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする
- 電源を入れても、ときどき運転しないときがある
- 運転中に異常な音がする
- 電源コードが傷ついている
- その他の異常や故障がある

ご使用を中止してください

故障や事故防止のため、電源を切って、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店に点検を依頼してください。